



金ナノ粒子を用いた金箔への着色 色彩金箔の開発

技術分野分類 5403：無機工業材料

技術キーワード (11)：ナノ粒子・量子ドット、(12)：多孔体

産業分類 E-16：化学工業

内 容	概要	金箔上にバインダーとなる多孔質酸化チタン薄膜を印刷し、鮮やかに赤色発色する金ナノ粒子を吸着させることで金箔を着色する技術を開発した。金ナノ粒子吸着多孔質酸化チタン薄膜は、密着性や化学安定性にも優れている。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	金箔への着色に用いる従来の無機系や有機系の色材は、彩度や耐久性に課題があった。開発した技術では、彩度及び耐久性に優れる金ナノ粒子を色材として用いているため、従来の色材よりも優れている。
	本技術の有用性	彩度及び耐久性に優れる色彩金箔として活用が期待できる。
	関連情報（図・表・写真等）	<p>多孔質酸化チタン膜 金ナノ粒子溶液 色彩金箔</p>
適用可能製品		色彩金箔を活用した製品
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	嶋田 一裕 (しまだ かずひろ) 化学食品部・専門研究員
技術シーズ照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	企画指導部 076-267-8081 / 076-267-8090 kikaku@irii.jp

■知的財産 無

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2022年12月15日